

関係者各位

平成 24 年 7 月吉日
ニチニチ製薬株式会社

日本乳酸菌学会 2012 年度大会優秀賞受賞について

拝啓 初夏の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、2012 年 7 月 12 日～13 日に茨城県つくば市（つくば国際会議場）にて開催された日本乳酸菌学会 2012 年度大会において、弊社研究員による下記演題が優秀発表賞を受賞致しましたので、その詳細についてご連絡致します。

敬具

記

受賞演題「*Enterococcus faecalis* FK-23 のインフルエンザ予防効果及びその作用機序」

演者；深田 一剛¹⁾²⁾、嶋田 貴志²⁾、宮崎 忠昭¹⁾

- 1) 北海道大学・人獣共通感染症リサーチセンター
- 2) ニチニチ製薬株式会社 中央研究所

弊社受賞演題の他には、下記発表演題が受賞されました。

・広島大学 理研 宮内 英治 先生

「*Bifidobacterium longum* による腸管上皮を介した大腸炎抑制メカニズムの解析」

・日本大学 平山 悟 先生

「乳酸菌と酵母の複合バイオフィルム形成及び共凝集に関する研究」

発表演題では、乳酸菌 FK-23 のインフルエンザ予防効果について、ウイルス感染時に起こる肺炎部位での過剰な炎症を抑制するという作用機序を解明致しました。これにより今までの乳酸菌研究では見られなかった新たな作用機序を解明した、独創的な研究として評価して頂いたと考えております。さらに詳細な発表内容につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。この受賞を励みとし、今後とも人々の健康に貢献できる研究を続けて参りますので、皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

以上